

指定整備記録簿  
(分解整備記録簿)

点検 良好	レ	交換	×	省略	P
分解	○	修理	△	先送り	N
調整	A	清掃	C	該当なし	/
締付	T	給油(水)	L		

使用者(依頼者)の氏名または名称および住所

二輪田 風男

記録簿県記録簿市指定1丁目2-3

自動車登録番号又は車両番号

記録簿 を 1109

車台番号

1HD1BKL17RY030723

点検の結果及び整備の概要

●エンジン点検

- ①スパークプラグの状態 (白金、イリジウムは省略可能)
- 点火時期
- 低速、加速の状態
- 排気ガスの色
- CO、HCの濃度
- ①エアークリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- エンジンオイルの漏れ
- 燃料装置のリンク機構の状態
- スロットルバルブ、チョークバルブの作動状態
- 冷却水の漏れ
- ②ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷
- チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェックバルブの機能
- ②二次空気供給装置の機能
- ①一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態
- エキゾーストパイプ、マフラの取り付けの緩み、損傷、腐食
- ②マフラの機能

●動力伝達装置点検

- クラッチレバーの遊び
- クラッチの作用
- ①トランスミッションのオイルの漏れ、量
- プロペラシャフト、ドライブシャフトのジョイント部のがた
- チェーンの緩み
- スプロケットの取付状態、摩耗
- ①ドライブベルトの摩耗、損傷

●ステアリング装置点検

- ハンドルの操作具合
- フロントフォークの損傷
- ステアリングシステムの取付状態
- ステアリングシステムの軸受部のがた

●ブレーキ装置点検

- ブレーキペダルの遊び
- ブレーキレバーの遊び
- ブレーキの効き具合
- ロッド、ケーブル類の緩み、がた、損傷
- ブレーキホース、パイプの漏れ、損傷、取り付け状態
- ブレーキマスターシリンダの液漏れ
- ブレーキマスターシリンダの機能、磨耗、損傷
- ブレーキディスク・キャリパの液漏れ
- ブレーキディスク・キャリパの機能、磨耗、損傷
- ①ブレーキドラムとライニングとの隙間
- ①ブレーキシューの駆動部分、ライニングの磨耗
- ブレーキドラムの磨耗、損傷
- ①ブレーキディスクとパッドとの隙間
- ①ブレーキパッドの磨耗
- ブレーキディスクの磨耗、損傷

●足廻り点検

- ①タイヤの空気圧
- ①タイヤの亀裂、損傷
- ①タイヤの溝の深さ、異音・異振
- ホイールナット、ホイールボルトの緩み
- ①フロントホイールベアリングのがた
- ①リアホイールベアリングのがた
- サスペンションアームの連結部のがた
- サスペンションアームの損傷
- ショックアブソーバの損傷、オイルの漏れ

●電気・付属装置等点検

- バッテリーのターミナル部の緩み、損傷
- 電気配線の接続部の緩み、損傷
- フレームの緩み、損傷
- シャシ各部の給油状態

●その他の点検項目

- ③エンジンのかかり具合・異音
- ③エンジンオイルの汚れ、量
- ③エンジンの弁隙間
- ③キャブレターの同調

保安基準に関するその他の主な点検整備項目及び依頼事項

- ▲リム又はホイールディスクの損傷
- ▲シャシばね又はショックアブソーバの緩衝能力
- ▲トランスミッションの変速機構の機能
- ▲原動機の運転状態

(▲印は特殊な使用状況並びに特殊な構造装置による点検項目を示す)

交換部品	数量
エアークリーナエレメント	1個
フューエルホース	1個

メンテナンスに関するアドバイス

注 点検整備記録簿は一年間、分解整備記録簿は二年間携行保存することになっておりますが、生涯記録簿として長期間保存ください。なお、整備工場は指定整備記録簿として二年間保存。

注 ①印は3ヶ月間あたり2,000km以下の走行距離によって省略可能 ③印は人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカーが対象  
②印は車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車対象

●CO、HC濃度 (アイドル時)

CO	2.4 %
HC	380 ppm

●タイヤの溝の深さ (0.8mm 以上)

	前輪	後輪
深さ	3 mm	4 mm

●ブレーキパッド、ライニングの厚さ

	前輪	後輪
厚さ	3 mm	4 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称・所在地・認証番号・指定番号	点検の年月日	整備主任者の氏名
	平成28年5月20日	整備主任者1
	整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
	平成28年5月20日	2,254 km

検査機器等による検査

項目	制動力		前照灯		前部霧灯	警音器
	前軸	後軸	右	左		
軸重	1000 kg	175 kg	88 cm	88 cm	cd	テスト 102.5 デシベル
速度計の誤差			7 cm	7 cm	+	2 km/h
指示針の振れ			0 cm	0 cm		良好
タイヤの振れ			156 cd	156 cd	km/h	98 デシベル
走行テスト等の方法と結果					良	2.4 % 380 ppm

目視等による検査

構造	項目	結果
構造	① 最低地上高	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ
	③ 最小回転半径	レ
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ
	② 走行装置	レ
	③ 操縦装置	レ
	④ 制動装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ
	⑧ 連結装置	レ
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ
	⑪ 騒音防止装置	レ
	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	⑭ 警報装置	レ
	⑮ 指示装置	レ
	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
⑱ 防火装置	レ	
⑲ 内圧容器及びその付属装置	レ	
⑳ その他(運行記録計・速度表示装置等)	レ	

自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

車体の形状	自家用・事業用の別	車名	型式	乗車定員	車両重量	車両総重量
オートバイ	自家用	ハーレーダビッドソン	BKL	( 2 ) 人	280 kg	( 390 ) kg
原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
BKL	242 cm	89 cm	128 cm	1.33 kW	ガソリン	

依頼者の氏名等

受付年月日	平成28年5月20日
依頼者の氏名又は名称及び住所	二輪田 風男 記録簿県記録簿市指定1丁目2-3
(備考)	レ

(依頼者の依頼事項)

点検者の氏名	作業者の氏名
検査員1	整備作業員1 整備作業員2

初度登録年月又は初度検査年月

平成6年5月
検査の年月日
平成28年5月20日
自動車検査員の氏名
自動車検査員1
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号/保安基準適合標章交付
222 / 有
限定保安基準適合証の番号

指定整備記録簿  
(分解整備記録簿)

点検 良好	レ	交換	×	省略	P
分解	○	修理	△	先送り	N
調整	A	清掃	C	該当なし	/
締付	T	給油(水)	L		

使用者(依頼者)の氏名または名称および住所

二輪田 風男

記録簿県記録簿市指定1丁目2-3

自動車登録番号又は車両番号

記録簿 を 1109

車台番号

1HD1BKL17RY030723

点検の結果及び整備の概要

●エンジン点検	①スパークプラグの状態 (白金、イリジウムは省略可能)	レ
	点火時期	レ
	低速、加速の状態	レ
	排気ガスの色	レ
	CO、HCの濃度	レ
×	①エアークリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	レ
⊗	エンジン・オイルの漏れ	レ
	燃料漏れ	レ
	燃料装置のリンク機構の状態	レ
	スロットル・バルブ、チョーク・バルブの作動状態	レ
	冷却水の漏れ	レ
	②ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	レ
	燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷	レ
	チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	レ
	燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能	レ
	②二次空気供給装置の機能	レ
	①一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	レ
	エキゾースト・パイプ、マフラの取り付けの緩み、損傷、腐食	レ
	②マフラの機能	レ
●動力伝達装置点検		レ
	クラッチレバーの遊び	レ
	クラッチの作用	レ
	①トランスミッションのオイルの漏れ、量	レ
	プロペラシャフト、ドライブシャフトのジョイント部のがた	レ
	チェーンの緩み	レ
	スプロケットの取付状態、摩耗	レ
	①ドライブベルトの摩耗、損傷	レ

●ステアリング装置点検	ハンドルの操作具合	レ
	フロントフォークの損傷	レ
	ステアリングシステムの取付状態	レ
	ステアリングシステムの軸受部のがた	レ
●ブレーキ装置点検		レ
	ブレーキペダルの遊び	レ
	ブレーキレバーの遊び	レ
	ブレーキの効き具合	レ
	ロッド、ケーブル類の緩み、がた、損傷	レ
	ブレーキホース、パイプの漏れ、損傷、取り付け状態	レ
	ブレーキマスターシリンダの液漏れ	レ
	ブレーキマスターシリンダの機能、磨耗、損傷	レ
	ブレーキディスク・キャリパの液漏れ	レ
	ブレーキディスク・キャリパの機能、磨耗、損傷	レ
	①ブレーキドラムとライニングとの隙間	レ
	①ブレーキシューの握動部分、ライニングの磨耗	レ
	ブレーキドラムの磨耗、損傷	レ
	①ブレーキディスクとパッドとの隙間	レ
	①ブレーキパッドの磨耗	レ
	ブレーキディスクの磨耗、損傷	レ

●足廻り点検		レ
	①タイヤの空気圧	レ
	①タイヤの亀裂、損傷	レ
	①タイヤの溝の深さ、異常摩耗	レ
	ホイールナット、ホイールボルトの緩み	レ
	①フロントホイールベアリングのがた	レ
	①リヤホイールベアリングのがた	レ
	サスペンションアームの連結部のがた	レ
	サスペンションアームの損傷	レ
	ショックアブソーバの損傷、オイルの漏れ	レ
●電気・付属装置等点検		レ
	バッテリーのターミナル部の緩み、損傷	レ
	電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
	フレームの緩み、損傷	レ
	シャシ各部の給油状態	レ
●その他の点検項目		レ
	③エンジンのかかり具合・異音	レ
	③エンジンオイルの汚れ、量	レ
	③エンジンの弁隙間	レ
	③キャブレターの同調	レ

保安基準に関するその他の主な点検整備項目及び依頼事項	
▲リム又はホイールディスクの損傷	
▲シャシばね又はショックアブソーバの緩衝能力	
▲トランスミッションの変速機構の機能	
▲原動機の運転状態	
(▲印は特殊な使用状況並びに特殊な構造装置による点検項目を示す)	
交換部品	数量
エアークリーナエレメント	1個
フューエルホース	1個
メンテナンスに関するアドバイス	

注  
点検整備記録簿は一年間、分解整備記録簿は二年間携行保存することになっておりますが、生涯記録簿として長期間保存ください。なお、整備工場は指定整備記録簿として二年間保存。

注  
①印は3ヶ月間あたり2,000km以下の走行距離によって省略可能  
③印は人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカーが対象  
②印は車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車が対象

●CO、HC濃度 (アイドル時)	CO 2.4 %	HC 380 ppm
●タイヤの溝の深さ (0.8mm以上)	前輪 3 mm	後輪 4 mm
●ブレーキパッド、ライニングの厚さ	前輪 3 mm	後輪 4 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称・所在地・認証番号・指定番号	点検の年月日	整備主任者の氏名
記録簿 DIRECTOR PRISMASERVICE	平成28年5月20日	整備主任者1
	整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
	平成28年5月20日	2,254 km

検査機器等による検査		制動力		前照灯		前部霧灯		警音器	
前軸	1000	軸重	175	右	88	左	cd	テスト	102.5
後軸	1080	軸重	160	下	7	上	+	速度計の誤差	2
計	2080	車両重量	335	左・右	0	右	km/h	指示針の振れ	良好
走行テスト等の方法と結果			6.20	光	156	光	km/h	タイヤの振れ	98
				度		度		良好	2.4
									380

目視等による検査		
構造	① 最低地上高	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ
	③ 最小回転半径	レ
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ
	② 走行装置	レ
	③ 操縦装置	レ
	④ 制動装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ
	⑧ 連結装置	/
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	/
	⑪ 騒音防止装置	レ
	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	⑭ 警報装置	レ
	⑮ 指示装置	レ
	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
⑱ 防火装置	/	
⑲ 内圧容器及びその付属装置	/	
⑳ その他(運行記録計・速度表示装置等)	/	

自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合							
✓ 車体の形状	✓ 自家用・事業用の別	✓ 車名	✓ 型式	✓ 乗車定員	✓ 車両重量	✓ 車両総重量	
オートバイ	自家用	ハーレーダビッドソン	BKL	( 2 ) 人	280 kg	390 kg	
✓ 原動機の型式	✓ 長さ	✓ 幅	✓ 高さ	✓ 総排気量又は定格出力	✓ 燃料の種類	その他	
BKL	242 cm	89 cm	128 cm	1.33 kW	ガソリン		

依頼者の氏名等	
受付年月日	平成28年5月20日
依頼者の氏名又は名称及び住所	二輪田 風男 記録簿県記録簿市指定1丁目2-3
(備考) ✓	

(依頼者の依頼事項)		
点検者の氏名 作業者の氏名		
検査員1	整備作業員1	整備作業員2

初度登録年月又は初度検査年月	
平成6年5月	
検査の年月日	
平成28年5月20日	
自動車検査員の氏名	
自動車検査員1	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
222	有
限定保安基準適合証の番号	